

木材の研究と普及
第49巻・通巻560号

目次

新しいタイプの自然（天然）系接着剤…………… 1 A
—接着作業性と接着性能について—

マイタケの鮮度を保つには…………… 1

輸入広葉樹材の利用実態調査（その2）…………… 6
—製材工場—

コラム：

マイタケの抗腫瘍効果とMD-フラクシオン… 5

行政の窓…………… 11
〔平成12年度木材振興課新規施策の概要〕

林産試ニュース…………… 12



古き良き木を訪ねてシリーズ4
岐阜県高山市 高山陣屋 御蔵 「くれ葺き」

表紙の写真は、ウッドイエイジの先月号で紹介した高山陣屋に併設されている、御蔵の「くれ葺き」を軒下から見上げたものです。

高山陣屋の屋根は、すべて木を割った板で葺いた板葺きで、これを一般に「くれ葺き」と言います。

くれの樹種は、現在では主にネズコの良材の赤味材が使われており、約20年の使用に耐えると言われてます。